

令和7年度 群馬県企業局の決算について（速報）

令和7年度の企業局5事業全体の経常利益は、電気事業での少雨の影響等による供給電力量減少などにより、前年度に比べて25億99百万円減少し、42億65百万円でした。

純利益は、前年度に比べて21億22百万円減少し、42億21百万円となりました。

【令和7年度 企業局事業別決算概要】

（税抜き額）

区分	事業実績		料金等収入		経常損益		純損益	
	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6
電気事業	供給電力量 (MWh) 612,634	供給電力量 (MWh) 722,099	百万円 9,930	百万円 11,302	百万円 2,723	百万円 5,307	百万円 2,698	百万円 4,796
増減	△ 109,465		△ 1,372		△ 2,584		△ 2,098	
工業用水道事業	給水量 (千m ³) 43,706	給水量 (千m ³) 43,922	1,690	1,594	238	146	239	149
増減	△ 216		96		92		90	
水道事業	給水量 (千m ³) 68,359	給水量 (千m ³) 66,923	4,105	3,990	759	716	825	716
増減	1,436		115		43		109	
団地造成事業	分譲面積 (ha) 17.7	分譲面積 (ha) 8.9	4,560	2,970	635	602	532	580
増減	8.8		1,590		33		△ 48	
施設管理事業								
・ゴルフ場	利用者数 (人) 168,896	利用者数 (人) 180,588	386	468	△ 92	90	△ 75	99
増減	△ 11,692		△ 82		△ 182		△ 174	
・賃貸ビル	貸付面積 (m ²) 3,965	貸付面積 (m ²) 4,072	152	143				
増減	△ 107		9					
・格納庫	貸付面積 (m ²) 2,908	貸付面積 (m ²) 2,908	46	46				
増減	0		0					
合計			20,871	20,516	4,265	6,864	4,221	6,343
増減			355		△ 2,599		△ 2,122	

※表の数値は、表示単位未満の端数調整の関係で、合計と一致しない場合があります。

【決算の主な特徴】

●電気事業

- ・ 販売電力料は、少雨や工事に伴う発電所の停止などによる供給電力量の減少により、前年度に比べて13億72百万円減少し、99億3千万円
- ・ 経常利益は、販売電力料の減少や修繕費の増加などにより、前年度に比べて25億84百万円減少し、27億23百万円
- ・ 純利益は、前年度に比べて20億98百万円減少し、26億98百万円

●工業用水道事業

- ・ 給水収益は、給水量が若干減少したものの、料金改定の実施により、前年度に比べて96百万円増加し、16億9千万円
- ・ 経常利益は、給水収益の増加などにより、前年度に比べて92百万円増加し、2億38百万円
- ・ 純利益は、前年度に比べて9千万円増加し、2億39百万円

●水道事業

- ・ 給水収益は、給水量が若干増加したことにより、前年度に比べて1億15百万円増加し、41億5百万円
- ・ 経常利益は、給水収益の増加などにより、前年度に比べて43百万円増加し、7億59百万円
- ・ 純利益は、訴訟の解決金に係る特別利益などにより、前年度に比べて1億9百万円増加し、8億25百万円

●団地造成事業

- ・ 分譲収益は、分譲面積が増加したことにより、前年度に比べて15億9千万円増加し、45億6千万円
- ・ 経常利益は、分譲収益が増加したものの、産業団地に係る造成原価などの増加により、前年度に比べて33百万円の増加にとどまり、6億35百万円
- ・ 純利益は、板倉ニュータウングリーンブロックの帳簿価額を時価（分譲価格）に引き下げたことに伴う会計処理で特別損失を計上したことなどにより、前年度に比べて48百万円減少し、5億32百万円

●施設管理事業

- ・ 料金等収入は、ゴルフ場事業で、板倉ゴルフ場のクラブハウス建設工事の影響を考慮して納付金を減額したことなどにより、前年度に比べて73百万円減少し、5億84百万円
- ・ 経常損益は、料金等収入の減少や固定資産除却費の増加などにより、前年度に比べて1億82百万円減少し、92百万円の経常損失
- ・ 純損益は、前年度に比べて1億74百万円減少し、75百万円の純損失

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

